様式第１号（第６条関係）

小山町浄化槽設置事業補助金交付申請書

　　　年　　月　　日

小山町長　様

住所

申請者　氏名　　　　　　　　　　　　　　　㊞

電話

　小山町浄化槽設置事業補助金の交付を受けたいので、次のとおり関係書類を添えて申請します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 設置場所 | 小山町 |
| 建築種別 | 新築　・　増築　・　建売　・　更新 |
| 従前住所地 | 町外・町内→（　　町内の場合　　戸建　　・　　集合住宅　　） |
| 浄化槽の型式 | 認定番号 |
|  |  |
| 浄化槽の人槽 | 人槽 | 交付申請額 | 金　　　　　　　　　　　　円 |
| 建築物の所有者 | １．本人　２．共有　 |
| 建物の用途 | １．専用住宅２．併用住宅（居住部分の延床面積　　　　　㎡）　　　　　　（その他の延床面積　　　　　㎡） |
| 放流先 | １．河川　２．道路側溝　３．その他（　　　　　　　　　　） |
| 施工業者 | 住所氏名又は名称電話番号浄化槽設備士氏名浄化槽設備士免状番号（　第　　　　　　　　　　　　）特別講習会修了番号（　　　　　　　　　　　　　　） |
| 工事着工予定日 | 　　年　　月　　日 | 工事完了予定日 | 　　年　　月　　日 |

【添付書類】

□１　住民票（申請時点での居住地）

□２　単独処理浄化槽等使用報告書（別紙１）（従前住所地が町内で戸建の場合）

□３　審査機関が受理した浄化槽設置届出書の写し又は建築確認通知書の写し

□４　浄化槽設置場所の案内図

□５　町税等滞納のない証明

□６　浄化槽仕様書（浄化槽設備の概要書、工場生産浄化槽認定シート）

□７　浄化槽設置に係る配管の平面図及び放流先等概要がわかる図面

□８　占用許可の写し（浄化槽排水の放流先の占用許可を要する場合）

□９　事業経費の見積書の写し（流入、放流に係る管きょ及びますに係る費用を除く設置工事費分）

□10　工事契約書の写し（更新の場合）

□11　浄化槽設備士免状の写しなど浄化槽設備士資格を有する事を証明するもの

□12　浄化槽施工業者の瑕疵担保に関する覚書（別紙２）の写し

□13　全国浄化槽推進市町村協議会が発行する浄化槽登録書の写し及び登録浄化槽管理票のC票

□14　その他町長が必要と認める書類

別紙１

　　　　年　　　月　　　日

　小山町長　様

住　　所

申請者　氏　　名　　　　　　　　　　　　　㊞

電話番号

単独処理浄化槽等使用報告書

　従前の生活排水処理方法について、下記のとおり関係書類を添えて報告します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 従前の生活排水処理方法 | 単独処理浄化槽　・　汲み取り式便槽 |
| 法定検査及び清掃等実施記録（いずれかでも可） | 実施項目 | 直近実施日 | 実施者 |
| 法定検査 | 年　　月　　日 |  |
| 保守点検・清掃 | 年　　月　　日 |  |
| 単独処理浄化槽等撤去時清掃実施日（設置替えの場合） | 予定日：　　　　年　　月　　日 |  |

【添付書類】

　・法定検査及び清掃等実施記録の写し

別紙２

覚書

設置者　　　　　　　　　　（以下「甲」という。）及び施工業者　　　　　　　　　　（以下「乙」という。）は、小山町浄化槽設置事業補助金の交付を受けようとする小山町　　　　　　　　　　　　　に設置する浄化槽に関し、下記の項目により覚書を締結し、甲と乙は信義により誠実にこれを履行する。

記

１　甲は、浄化槽法第７条の規定による水質に関する検査を受け、その検査の結果、浄化槽の設置について改善を要すると指摘を受けた場合は、乙に対し相当の期限を定めてその瑕疵の修補を請求し、又は修補に代わる損害賠償を請求することができる。

２　前項に定める請求は、浄化槽の工事についての改善の指摘が、甲の責に帰すべき事由に基づくものである場合にはすることができない。

３　乙は、甲から第１項の規定により瑕疵の修補を求められた場合は、速やかに行わなければならない。

　以上覚書として本書２通を作成し、当事者記名捺印の上各自その１通を保有する。

年　　　月　　　日

甲（設置者）　　住　所

　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

乙（施工業者）　住　所

　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　㊞